

分校だより

4月号

地域と共に歩む
大曲農業高等学校太田分校

TEL 0187(88)1311
FAX 0187(86)9035

令和2年 新年度がスタート 生徒一人ひとりが自ら深く考え、行動・実践できる力の育成

新年度が始まりました。昨年度はコロナウイルスの影響で臨時休校のため卒業式も卒業生と職員だけの式となっていました。新年度になっても依然として注意を払いながら進めていかねばならない状況の中、4月6日(月)には始業式・着任式・新任式、7日(火)には厳かに入学式が行われました。例年とは違い不安や戸惑いはありましたが、無事令和2年度がスタートできたことに安堵いたしました。

これからどのような状況になっていくのか不安はありますが、何かに挑戦し一歩ずつ前に進んできた太田分校の取り組みは変わりません。今年も新入生を迎えさらに生徒一人ひとりが様々な経験を積みながら、確かな成長を目指して頑張ってくれることでしょうか。これまで諸先輩方が築き上げてきた伝統の上に、止まることのない前進の歩みを積み上げて、地元の期待に応えられるような人材を育成する学校として歩んでいきたいと思っております。

始業式「菅原和久校長先生のお話」



はじめに新型コロナウイルスの感染者が全国で増加する中、今日は不安を抱えながら登校したと思っております。3月急に臨時休校となつて、一ヶ月以上、皆さんは部活動や授業ができない日が続きました。外出もままならず、保護者の皆様のご指導の下、日々大変な生活をしていただろうと思っております。今日から学校が再開となりますが、丁寧な手洗いや換気、密集を避ける事などを一人ひとりが心がけて対応していただきます。新入生が入学すると全校生徒が41名、職員は18名、合計59名が集まる学校となります。太田分校で過ごす一人ひとりの力を合わせるとものすごい力が生まれるはずです。それぞれの良さを最大限発揮し、学校をよりよい方向に動かす、素晴らしい学校を作り上げてほしい。

太田分校は今年創立73年目を迎えました。今年度の重点目標として「生徒一人ひとりが自ら深く考え、行動・実践できる力の育成」を掲げました。皆さん一人ひとりが自分の人生をたくましく生きていくために、自分の頭で深く考え、行動する力を身に付けてほしいとの願いを込めた目標です。その実現に向けて皆さんに二つのお願いをします。

① **相手を互いに尊重し合い、一緒になって取り組む姿勢を持って生活する。**
相性がいい人もいれば悪い人もいます。しかしながら誰もが一人では生きていきません。必ず誰かのお世話になっていきます。皆顔が違うように考え方も違いますが、でも、みんな違っているからいいのです。もし、みんな顔も考え方も同じだったらロボットみたいではないですか？。違いを否定するのではなく、違いを尊重し合い、相手の違った良さを見つかけ、そして互いに高め合ってほしい。分校の生徒は誰もが互いに尊重し合う精神を持って、いじめも無く、一緒に議論し合い高め合い、一緒になって頑張れる集団であってほしいと思っております。

② **様々なことに積極的に取り組む。**
授業では進んで発表や質問をし、部活動では友達と同じ目標に向かって汗をかき、クラスの友達と各種行事に燃える。何事も前向きに行動することで見えてくることがあります。皆さんの未来は皆さんの行動の先にあります。本校の校訓に「実践躬行(じっせんきやうこう)」という言葉があります。自分で実際に身をもって実行することという意味です。人は誰でも特に苦手なことはやらないで敬遠しがちですが、失敗を恐れずに勇気を持って挑戦して下さい。失敗することも挑戦したからこそできる経験です。一度で成功しなくても安心して積極的に失敗をたくさん繰り返しながら、それぞれの目標達成に向けて努力し成長してほしい。相手を互いに尊重し合うこと、様々なことに積極的に取り組む事。皆さんのがんばりを大いに期待しています。

着任式・新任式

● 始業式に先立ち、校長着任式・新任式を行いました。今年は新たに3名の先生方をお迎えいたしました。先生方からのお話を紹介いたします。

【菅原和久 校長先生】 大館国際情報学院より
新しい出会いや新しいことを知る機会ととらえ、楽しみながら頑張りたいと思っております。人は皆一人ひとりが違うように性格も違っています。そして、誰もが違う良さを持っています。皆さん一人ひとりがお互いに良さを認め合い、他人を尊重しながら充実した学校生活を送れるように共に一生懸命頑張ります。

【栗原 渉 教頭先生】 湯沢翔北高校より
出身は湯沢市。皆さん今日は久しぶりに学校へ来たと思います。大変な社会情勢になっていますが、一日一日を大切に、充実した学校生活になるように私も頑張ります。皆さんも一緒に成長できるように頑張ります。

【佐々木俊友 先生】 六郷高校より
一年後、皆さんが成長もしくは進路達成できているように私も頑張ります。皆さんと共に頑張つて成長できるように頑張ります。

入学式

● 4月7日(火)、本校の体育館で入学式が行われました。今年の新入生は14名で人数は少なかったのですが、堂々と入場してくれました。担任の山信田理帆子先生の点呼に、一人ひとりが大きな返事をしていました。高校生としての第一歩を踏み出した瞬間です。新入生の皆さん。太田分校の一員として頑張ります。



生徒会入会式

● 8日(水)、生徒会主催の生徒会入会式がありました。新入生と在校生との最初の顔合わせです。

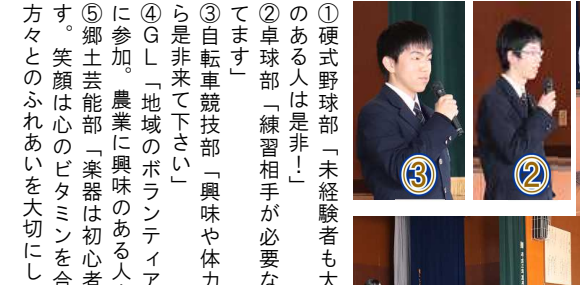
生徒会にとっても今年度最初の行事であり、新入生だけでなく生徒会執行部も緊張しながらの式でした。新入生の入場、担任による点呼、教頭先生と生徒会長鈴木夕奈さんの歓迎の言葉があり、式が進められました。

【生徒会長歓迎の言葉 鈴木夕奈】
● 入学おめでとうございませう。ここ、太田分校は生徒一人ひとりが主役をモットーに様々な行事に取り組んでいます。私たちが共に地域や学校を築き上げていきたいと思います。

【部活動紹介】
引き続き部活動紹介が行われました。運動部では硬式野球部、卓球部、自転車競技部、文化部ではGLクラブ、郷土芸能部の順で各部の代表者が熱く勧誘を進めていました。

最後に新入生を代表して津嶋杏輔君が学校生活の目標やお礼の言葉を述べて生徒会入会式が終了しました。
(各部の代表者たちがアピール)

① 硬式野球部「未経験者も大歓迎です。興味のある人は是非！」
② 卓球部「練習相手が必要なので是非、待っています」
③ 自転車競技部「興味や体力のある人がいたら是非来て下さい」
④ GL「地域のボランティア活動やイベントに参加。農業に興味のある人を希望」
⑤ 郷土芸能部「楽器は初心者でも上達できます。笑顔は心のビタミンを合言葉に地域の方々のふれあいを大切にしています。」



【新入生お礼の言葉 津嶋杏輔】

● 私たち新入生14名のためにこのような会を開いて下さってありがとうございます。いよいよ3年間を過ごす校舎に登校し、先輩方の温かい歓迎を受け、嬉しい気持ちで一杯です。太田分校は学校行事や地域の方々とのおふれあいが多く聞いております。私が特に楽しみにするのは運動会です。クラスのみならず力を合わせ、精一杯取り組みたいと思っています。

太田分校の一員として、3年間で人間の成長を図ることができるように、毎日の生活や行事にひたむきに取り組みたいとお話しし、新入生代表の言葉といたします。

【授賞式】
● 8日(水)、生徒会入会式後、各教科・科目において2・3年生を対象に、昨年度優秀な成績と顕著な成果を残した生徒にそれぞれ「優秀賞」「教科オリジナル賞」が授与されました。太田分校では、生徒一人ひとりの能力や豊かな個性を発揮させようと取り組んでいます。新入生の皆さんも一年後表彰されるように頑張ります。

【校歌練習】
● 10日(金)から校歌練習が始まりました。一年生にとっては入学早々体験する試練です。伝統を感じさせる校歌は覚えるのも大変だと思っておりますが、太田分校の一員としてしっかりと歌えるように頑張つてほしいと思っております。



news!
● 入学式、着任式、新任式、授賞式、校歌練習の際には是非「勇ましい」の言葉を大切にしてください。

